

「東京の啄木」

令和7年度

函館市文学館石川啄木直筆資料展 特別展



～希望と自信を胸に創作活動へ～

明治41年4月、単身上京した石川啄木は、自らの才能を試し名をあげたいと、悪戦苦闘します。函館に残した家族を思い、小説を執筆しながら作歌活動を続けて、後の歌集『一握の砂』『悲しき玩具』に結実させていった啄木の足跡や思想がわかる、直筆の資料等を展示します。



浅草の凌雲閣



東京新詩社



本郷赤心館

【切り絵】 岩城之徳、後藤伸行（日本切り絵百景館 館長）共著
切り絵『石川啄木の世界』（昭和60年 ぎょうせい）より

会 期 令和7年

4月12日(土) ▶ 10月7日(火)

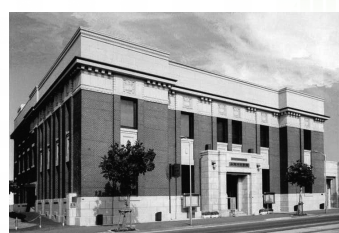
9:00～19:00

〈7月9日(水)、9月11日(木)・12日(金)は館内整理のため休館〉

お問合せ 函館市文学館 TEL:0138-22-9014

主な展示資料

1. 明治41年5月 2日 宮崎 大四郎 宛書簡
2. 明治41年5月 11日 宮崎 大四郎 宛書簡
3. 明治41年5月 28日 宮崎 大四郎 宛書簡
4. 明治41年日誌(5月8日)
5. 小説「菊池君」
6. 作歌手帖(明治41年)



函館市文学館

函館市末広町22-5

TEL (0138) 22-9014

入館料 一般: 300円

学 生 (小学生～大学生): 150円

※20名様以上の団体は2割引



【主催】公益財団法人函館市文化・スポーツ振興財団